

関係者の皆さまへ

公益財団法人 助成財団センター
理事長 山岡 義典
<検印省略>

2018年度『助成財団フォーラム』開催のご案内

拝啓 2018年も慌ただしい年の瀬を迎えています。皆さまにおかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。当センターの業務につきましては、平素より格別のご高配を賜り心から感謝申し上げます。

さて、本年度は、公益法人制度改革から10年の大きな節目を迎え、信頼される助成財団として、より良き活動を持続していく観点から、これまでの振り返りと今後に向けたあり方を深く考える機会とすべく、「公益法人制度改革は助成財団に何をもたらしたか?—実態調査から見る成果と課題、今後に向けての提言—」と題するフォーラムを開催することにいたしました。

開催に当たりましては、当センターが皆さまのご協力を得て、昨年秋より実施してきた「公益法人制度改革10周年特別プロジェクト」によるアンケート調査や個別財団へのインタビュー結果から見えてきた現在の公益法人制度の優れた点や実務上の課題等を報告するとともに、今後のより良い制度に向けた提言等を行いたいと存じます。

当日は、最初に公益認定等委員会から「新公益法人制度改革10年間の振り返り—公益法人制度の更なる進展・民間公益活動の活性化に向けて—」と題し、公益法人制度の今後に向けたご講演をいただきます。そして第1部では、「10周年特別プロジェクト(特別PT)による調査報告」として、調査の経過と成果の概要および提言について報告いたします。続く第2部では、4名の方々にご登壇いただき「制度改革が組織や事業の運営にもたらした影響と課題—実践事例から—」と題し、それぞれの財団の取り組みや制度上の課題等に関するご報告をいただきます。併せて、去る11月に開催しました「関西フォーラム」の報告事例もご紹介いたします。第3部では、以上の第1部、第2部の報告等を踏まえ、「より良い制度と民間らしい助成活動の実現に向けて」質疑と意見交換を行い、皆さまの総意としての提言活動を行っていくための要点を共有したいと考えております。

つきましては、多くの皆さまにご参加いただき、貴重なご意見等を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、フォーラム終了後の<交流懇談会>につきましては、助成事業に関わる多様な関係者との交流・ネットワーキングの促進をめざし、活発な情報交換の場として大いにご活用いただければ幸いです。助成財団の関係者はもとより、助成事業等にご関心をお持ちの多くの皆さまのご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

敬 具

追伸:「フォーラムへのお申し込み及びプログラム内容等」につきましては、以下をご確認のうえ、別添の「出欠連絡票」にて1月25日(金)までにお申し込みください。

1. 「助成財団フォーラム」の詳細：別添のフォーラム・プログラムをご覧ください。
 ※ なお、プログラムの内容については、諸事情により一部変更となる場合もありますので、予めご了承ください。
 2. フォーラムへの参加申込：添付の「出欠連絡票」に必要事項をご記入いただき、FAXにて**1月25日(金)までにお申し込み**ください。
 折り返し「参加票」をお送りいたします。
 3. 参加費：【フォーラム参加費】 (一般) お一人 10,000円
 (会員) お一人 7,000円
 【交流懇談会参加費】 お一人 4,000円 (一般および会員とも)
 4. 参加費のお支払い：**1月31日(木)までに、下記口座にお振り込み**願います
 * 三井住友銀行 新宿西口支店 普通預金：5541320
 * 三菱UFJ銀行 新宿支店 普通預金：0478691
 * 口座名：公益財団法人 助成財団センター
- (ご注意) 2月1日までのキャンセルの場合は振込手数料を除いた入金金額を払い戻しいたしますが、それ以降は払い戻しがありませんので、予めご了承ください。

会場：大手町ファーストスクエアカンファレンス イーストタワー2階
 (千代田区大手町 1-5-1)
 TEL：03-5220-1001



【最寄り駅】
 ■大手町駅(C8/C11/C12出口直結)
 東京メトロ千代田線/東西線
 半蔵門線/丸の内線
 都営地下鉄三田線
 ■東京駅(丸の内北口 4分)JR 各線

公益法人制度改革は助成財団に 何をもたらしたか？ —実態調査から見る成果と課題、 今後に向けての提言—

1. 日 時：2019年2月8日（金）13:00～17:55（受付開始は12:30から）
— フォーラム終了後、18時頃から19:45頃まで〈交流懇談会〉を予定 —
2. 場 所：大手町ファースト スクエア カンファレンス（イースター2F）【Room B・C】
東京都千代田区大手町1-5-1 ファーストスクエア Tel 03-5220-1001
3. 定 員：約150名（定員になり次第、締め切らせていただきます）
4. プログラム
 - 13:00 開会挨拶 田中 皓 助成財団センター 専務理事
 - 13:15 来賓ご挨拶・特別講演
「新公益法人制度改革10年間の振り返り
—公益法人制度の更なる進展・民間公益活動の活性化に向けて—」（仮題）
山内 達矢 様 内閣府公益認定等委員会 事務局長
小林 明生 様 内閣府公益認定等委員会 総務課長
 - 【第1部 —10周年特別プロジェクト(特別PT)による調査報告】
 - 13:45 基調報告「調査の経過と成果の概要および提言」
菘 康久 調査検討委員会 座長(住友財団 専務理事)
神山 和也 調査検討委員会 専門委員(助成財団センター 参与)
 - コメント1 石川 睦夫 様 (特別PT アドバイザー、公益法人制度改革に関する有識者
会議メンバー、元 住友財団 専務理事)
 - コメント2 雨宮 孝子 様 (特別PT アドバイザー、公益法人協会 理事長、
元 公益認定等委員会 委員長代理)
 - 14:50 休憩 (コーヒー・ブレック、質問／意見票回収と整理)
 - 【第2部 —制度改革が組織や事業の運営にもたらした影響と課題 —実践事例から—】
 - 司会：中島 智人 調査検討委員会 専門委員・産業能率大学経営学部 教授
水谷 衣里 調査検討委員会 専門委員・株式会社 風とつばさ 代表取締役
 - 15:10 報告1 公益財団法人 渥美国際交流財団 (移行公益財団法人)
専務理事 今西 淳子 様
 - 報告2 一般財団法人 ハウジング アンド コミュニティ 財団 (移行一般財団法人)
専務理事 松本 昭 様
 - 報告3 公益財団法人 パブリックリソース財団 (新設公益財団法人)
専務理事 岸本 幸子 様
 - 報告4 一般財団法人 キヤノン財団 (新設一般財団法人)
事務局長 星野 哲郎 様
 - 報告5 「関西フォーラム」の報告事例から
公益財団法人 サントリー文化財団 顧問・上席研究フェロー 今井 渉 様
 - 16:45 休憩 (質問／意見票回収と整理)
 - 【第3部 —より良い制度と民間らしい助成活動の実現に向けて —質疑と意見交換】
 - 17:00 【第1部・2部についての質問／意見票による質疑と意見交換
司会：渡辺 元 調査検討委員会 事務局 助成財団センター 事務局長
 - 17:40 提言および閉会挨拶 山岡 義典 助成財団センター 理事長
 - 17:55 — 閉会 —
 - 【第4部 —交流懇談会】 於・【Room A】
18:00～19:45

※ なお、プログラムの内容については、一部変更となる場合もありますので、予めご了承ください。